

最上地域空き家対策推進計画

【一般社団法人 温故知新】

1. 計画の目的

人口減少が進む最上地域8市町村において、空き家所有者の課題意識を高めて活用につなげるとともに、市町村の空き家対策を支援し、空き家の掘起しや利用希望者への情報を発信する。また、地域ニーズ・利用者ニーズへアプローチし、幅広い活用方法等の事業スキームを所有者・事業者・市町村に提案するとともに、新たな需要を創出し、各種施策や事業に発展させることを目的とする。

2. 計画エリア

最上地域（新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村）

3. 活動目標

- (1) 空き家バンク登録のワンストップ化マニュアルの作成による市町村での空き家掘起し支援
- (2) 最上地域空き家バンクポータルサイトの整備及び運営
- (3) 空き家利活用ニーズの調査

4. 活動計画

令和4年度	既往
令和5年度	既往
令和6年度	空き家掘起しと情報発信の最適化 多角的なニーズの把握 活用事業スキームの検討等

5. 活動体制

代表者・事務局：一般社団法人 温故知新 代表理事 八楸淳

協力事業者：株式会社 JPD（ポータルサイト構築、PR デザイン等）

株式会社新庄開発センター（不動産業）

株式会社ヤマムラ一級建築士事務所（建築士事務所）

株式会社ヤマムラ（建設業、宅建業）

6. 計画エリア図

